

## ☆本年度の北小学校学校運営協議会を振り返って

本年度は、元号が平成から令和になり、世の中も少し特別な感じがするような1年だったと思います。また、今年、令和2年（2020年）は「東京オリンピック・パラリンピック」が開催される年であり、そのことに向けてのエネルギーを感じる今日この頃です。



さて、本年度の本会の活動を振り返ってみたいと思います。本年度も、この「鐘楼」（北小学校学校運営協議会だより）を計3回発行することができました。その中で、昨年度とテーマを変え、我々委員から、北小学校の児童や保護者の皆様、北地区の地域の皆様にエールを送るようなメッセージが発信できたのではないかと考えています。また、下記のような取り組みも行いました。

- 本年度も、年間4回の定例の協議会を開催いたしました。その際に、北小学校の児童の様子（授業や休み時間の様子）を参観させていただき、たくさんのパワーをいただきました。北小の児童は、元気で、しかもいろいろな教育活動に活き活き取り組んでいます。これからも、子どもたちの笑顔の応援団として頑張っていきたいと思います。
- 北小学校で年間2回行われている、保護者・児童・教職員対象の「学校評価アンケート」について、結果の報告を受けています。各対象のアンケート項目の分析結果の説明を聞かせていただき、成果と課題の検討や課題に対しての対策なども話し合いました。
  - ・「いじめ対策」としての啓発カレンダーについては継続し、新年度用を発行する。
  - ・新たな課題として「安全教育の充実」を掲げ、具体的な方策を今後検討していく。など
- 北小学校の先生方と懇談会をし、先生方と意見交流を図りました。本年度で3回目になりますが、毎回感じることは、実際に先生方と意見交流を図ることで、教育現場ではどんな課題があるのかといったことなどを知ることができ、大変よい機会だと思えます。今回は、特に「子どもたちの安全面」について意見交換を図ることができました。

本年度も、保護者の皆様や地域の皆様には大変お世話になりました。ご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。委員一同、北小学校の益々の発展と子どもたちの健やかな成長、保護者や地域の皆様方の益々のご活躍とご健勝を祈念しております。

## ☆委員からの声

### 芝崎 和子 会長

#### 『子どもたちに伝えたいこと』



私は、曲輪町3区に住んでいます。北小学校のすぐ近くです。そのため、登校時や下校時に自宅周辺で北小学校の児童の皆さんの姿をよく見かけます。そして、見かけた時に、登校時であれば「おはようございます」「行ってらっしゃい」などの声をかけています。また、下校時ならば、見守りパトロールを兼ねて「お帰りなさい」「気を付けて帰ってね」などと声を掛けています。興味深いことに、数年前までは、私が声を掛けると驚いた様子をする児童さんもいましたが、最近では、「行ってきま〜す!」「だだいま〜!」時には「ありがとう!」「お疲れさま!」といったかわいらしい反応をしてくれます。このように素直な北小学校の児童の皆さんが、孫のように愛おしく感じられます。だからこそ、児童の皆さんが笑顔で安心して登校できることを常々願っています。

笑顔で交わすあいさつが、地域の防犯に役立つともいわれています。地域住民として、北小学校は地域の宝でもあり誇りでもあります。最近世間一般には、幼い子どもが関係して心を痛める事件や物騒な出来事等の情報が飛び交っておりますが、そのような状況を防ぎ、地域の宝である北小学校の児童の皆さんの笑顔と安全を守っていけるよう、学校運営協議会としてお役に立てればと願っています。

### 浅野 正史 副会長

#### 『子どもたちの未来に期待すること』



みなさんは、知らないうちに勝手に大人たちに期待されてしまっています。それには理由があります。大人たちはみなさんに、ああなってほしい、こうあってほしいなど、良い方にばかり考えるからです。それは、これから良いことばかりあって、悪いことなんかなければいいと思っていてからです。でも、良いことがあった人がいる時には、悪いことがおきてしまった人がいるはず。もちろん逆もあります。そんな時喜んだり、悲しんだりしてもいいのです。ただ、みなさんにはどう喜んだり、悲しんだりするのは良く考えて欲しいのです。自分のことは大事ですが、これからも今までと同じように、独りでは生きていけません。自分のできる範囲でいいので、愛を持って相手を思いやれる、そしてそれを受け入れられる、そんな温かい人になってください。成長を楽しみにしています。